

《オーバーマン・オーバードビル》

効果モンスター

星10/闇属性/水族/攻?/守2900

このカードは通常召喚できない。

「オーバーマン」と名のついたモンスターを含む3体のモンスターをリリースする事でのみ特殊召喚する事ができる。

表側攻撃表示で存在するこのカードは戦闘では破壊されない。

このカードはフィールド魔法の効果を受けず、このカードの攻撃力は

フィールド上に存在するアイスカウンターの数×600ポイントアップする。

1ターンに1度、このカードに乗っているアイスカウンターを任意の個数取り除く事で

以下の効果を発動する。

1個：相手フィールドに表側表示で存在するモンスター1体の攻撃力をエンドフェイズまで半分ににする。

2個：相手に1000ポイントのダメージを与える。

3個：相手フィールドに表側表示で存在するモンスター1体のコントロールを得る。

オーバースキル：このカードにアイスカウンターを6つ乗せる。

オーバーマンを非常に重要とするカード。

《D-HERO ドグマガイ》にととてもよく似た召喚条件を持つ。

召喚の際は《スケープ・ゴート》や《終焉の焔》、《オーバーマン・アンダーゴレーム》の効果を使って召喚を狙いたい。

《オーバーマン・メックスブルート》のオーバースキルならすぐに召喚条件を満たせるが、このカードにアイスカウンターを5つも乗せることができる《オーバースェンス》を必要とするため、可能なら別のカードで生贄を揃えたい。

このカードの持つ3種の永続効果は

攻撃表示の時に戦闘破壊されない効果。

フィールド魔法の影響を受けない。

フィールド上のアイスカウンター1つにつき攻撃力が600ポイントアップ。

となっている。

このカード自身はフィールド魔法の効果を受けないので《絶対氷壁》軸がオススメ。

しかし【アイスカウンター】に【オーバーマン】の要素をねじ込む事になるので非常に構築力を求められる。

手札に加えること自体は《シルエットマシン・ガチコ》の効果によって容易。

また、このカードに乗っているアイスカウンターを取り除く事で3種類の起動効果を発動できる。

1つ目はスペルスピード1の《収縮》となる。《フリージングコフィン》1枚で攻撃力2400までのモンスターを対処可能となる。

～効果発動メッセージ～

「氷の中で相手モンスターのパワーを弱らせる！」

2つ目はバーン効果、アイスカウンターを2つ失うので状況によっては使いどころを悩むが

最後の一手としては申し分ないダメージ量、《氷精チルノ》が2体いる状況ならば、毎ターン1000ポイントのダメージを与えられるとも考えられる。さらに自身が戦闘破壊されない事もあり、チルノを戦闘から守ることができる。闇属性なのでそんなことはできなかった。

～効果発動メッセージ～

オーバーフリーズが生命を削る！

3つ目の効果は永続コントロール奪取、《フリージングコフィン》1枚が《心変わり》と化す。

非常に恐ろしい効果...だが召喚条件やアイスカウンターの要素を混ぜるとなれば見合っているとも見える。

～効果発動メッセージ～

オーバーフリーズで心を凍りつかせ、相手モンスターをオーバードビルの配下にした...！

そしてこのカードに莫大な力を与えるオーバースキル。

《オーバースェンス》によってオーバースキルを解放してやれば

攻撃力3000となり、3つの起動効果を持つ非常に恐ろしい存在となる。

～オーバースキル発動メッセージ～

オーバーマン・オーバードビルのオーバースキルが目覚め特殊能力を発動できる！

オーバースキル「オーバーフリーズ」！

(オーバーマン・オーバードビルにアイスカウンターを5つ置いた)

余談だがこのカードはミラーマッチに非常に弱い。

どの軸かによるが、《オーバーマン・キングゲイナー》を主軸にするデッキには特に弱い。

後だし有利になるがキングゲイナーは戦士族の下級モンスター、1体倒しただけではまだ出てくる。

そしてフィールドのアイスカウンターを全て吸われ...となる。

さらに《ゲイン・オーバー》の効果でコントロール奪還もされる...と
最凶のオーバーマンがオーバーマンに弱いと妙な事になっていると思うかもしれないが
もしそんな展開になれば勝とうが負けようが
原作を見ている人ならば非常にゾクゾクするはず、絶対する。

- 原作・アニメにおいて ~

最強(凶)のオーバーマン。その見た目からは想像もつかないような力を持つ。
過去に伝説の《オーバーマン・ブリュンヒルデ》が封印一步手前まで追い詰めたが、完全な封印は成しえなかった。

また、通常のオーバーマンと違い「オーバーマンをパイロットの意思で操る」ではなく
「オーバードビルの意思でパイロットを操る」と、自らの意思とある野望を持って行動している。

オーバースキルは「オーバーフリーズ」
キングゲイナーのオーバーフリーズと違い物質を凍らせるだけでなく「人の感情」などを凍らせる事ができる。
さらにオーバースキルかどうかは不明だが
自身の幻影を見せたり、生身の人間をオーバーマン化させるなど異質な能力を見せる。

関連カード

[《オーバーマン・キングゲイナー》](#)
[《オーバーマン・ドミネーター》](#)